

第4部 人と自然が共生できる 循環・環境のまちをつくる

1 環境保全の推進

環境保全

(1) 環境保全等を図るための基本的施策を明らかにした環境基本計画を推進します。また、三鷹市の事務事業から発生する温室効果ガスの排出抑制のため、「地球温暖化対策実行計画」第2期計画を推進します。

(2) 高環境のまちづくりの実現に向けて、環境基金を活用した新エネルギー導入助成金や環境活動事業助成金などによる支援を行うほか、優秀な環境活動を行っている市民や団体を表彰する環境活動表彰を広く市民に周知し、環境への意識や行動を高めるよう事業を推進します。

(3) 環境への負荷を軽減するため、グリーン購入を推進するとともに、環境センターや市庁舎等で取得したISO14001

2 資源循環型のごみ処理の推進

001の定期審査・更新審査を受審していきます。また、他の市施設には簡易版環境マネジメントシステムを導入します。

公害防止

(1) 戸建及び分譲共同住宅の露出の吹付けアスベスト調査に対して調査費の一部を助成していますが、その周知を徹底し、市民の健康の向上を図っていきます。

(2) 野外焼却の禁止と法定基準を満たさない小型焼却炉の使用中止の指導を行うとともに、大気・土壌・河川等のダイオキシン類調査を引き続き実施します。

(1) 新ごみ処理施設については、「新ごみ処理施設整備基本計画」に基づき、ふじみ衛生組合

Table with 5 columns: 行政指標, 計画策定時の状況(平成12年), 前期実績値(平成15年), 中期実績値(平成18年), 目標値(平成22年). Row 1: 分流式下水道の整備面積 (124ha, 131ha, 137ha, 149ha).

合流式下水道改善の指標です。雨水管の布設、既設の合流管を雨水管に転換するなど分流式下水道の拡大を図ります。

第4部 主な主要事業のスケジュール

Table with 5 columns: 行政指標, 計画期間(平成22年)の目標, 中期達成状況(18年度末), 後期(19, 20, 21, 22). Rows include: 新ごみ処理施設の整備, 家庭系ごみ有料化の検討・実施, 経年管の取り替え, 都市型水害対策の推進.

第5部 主なまちづくり指標

Table with 5 columns: 協働指標, 計画策定時の状況(平成12年), 前期実績値(平成15年), 中期実績値(平成18年), 目標値(平成22年). Rows include: 福祉ボランティアの参加者数, 福祉活動を行う団体数.

支えあう福祉の目安となる指標です。ボランティアや活動団体の自主性を尊重しつつ、福祉の風土づくりに努めます。

Table with 5 columns: 行政指標, 計画策定時の状況(平成12年), 前期実績値(平成15年), 中期実績値(平成18年), 目標値(平成22年). Row: 高齢者の社会活動マッチング推進事業への参加者数 (382人, 1,062人, 2,000人).

市内の元気な高齢者の活動を示す指標です。能力・知識・技術・経験を持つ高齢者とそれらが必要とする市民とを、ICT等を使って結びつけることにより、高齢者の主体的な社会活動が活発になることをめざします。

Table with 5 columns: 行政指標, 計画策定時の状況(平成12年), 前期実績値(平成15年), 中期実績値(平成18年), 目標値(平成22年). Row: 公共施設等でのエレベーター・だれでもトイレ等の設置数 (増設).

バリアフリーの代表的な例としての指標です。障がい者が安心して外出できる都市基盤の整備をめざします。

Table with 5 columns: 行政指標, 計画策定時の状況(平成12年), 前期実績値(平成15年), 中期実績値(平成18年), 目標値(平成22年). Row: 就労支援事業による就労者数 (120人, 300人).

生活保護の就労支援事業による就労者を示す指標です。自立支援プログラムを推進し、被保護者の就労による自立助長を図ります。

Table with 5 columns: 行政指標, 計画策定時の状況(平成12年), 前期実績値(平成15年), 中期実績値(平成18年), 目標値(平成22年). Row: 健康づくり事業への参加者数 (7,522人, 5,264人, 6,865人, 10,000人).

市の健康づくり事業への参加者数の推移をもとにした指標です。市民の健康を保健の立場から守ることをめざします。

第5部 主な主要事業のスケジュール

Table with 5 columns: 行政指標, 計画期間(平成22年)の目標, 中期達成状況(18年度末), 後期(19, 20, 21, 22). Rows include: 福祉総合案内の充実, 地域ケア推進事業の拡充, 「障がい福祉計画」の推進, 健康診査等による生活習慣病予防の推進.

第6部 主なまちづくり指標

Table with 5 columns: 協働指標, 計画策定時の状況(平成12年), 前期実績値(平成15年), 中期実績値(平成18年), 目標値(平成22年). Row: いじめの発生件数 (減少).

市立小・中学校におけるいじめの発生件数をもとにした指標です。学校と家庭、地域の連携により、いじめの未然防止と早期解決をめざします。

Table with 5 columns: 行政指標, 計画策定時の状況(平成12年), 前期実績値(平成15年), 中期実績値(平成18年), 目標値(平成22年). Row: 保育園待機児童数の減少 (183人, 234人, 157人, 0人).

市立幼稚園園舎後の施設の活用や、民間保育所等の開設支援、連携により、待機児童をなくすことをめざします。

Table with 5 columns: 協働指標, 計画策定時の状況(平成12年), 前期実績値(平成15年), 中期実績値(平成18年), 目標値(平成22年). Rows include: 授業が分かる児童・生徒の割合 (88.3%, 67.6%), 授業改善の推進.

学校での勉強の理解度を示す指標です。一人ひとりの児童・生徒へのきめ細かい指導を充実させ、児童・生徒へのかかわり、授業改善を推進します。

合において施設整備実施計画の策定及び環境影響評価作業などの所定の調査・手続きを行い、環境と安全に徹底的に配慮した施設づくりをふじみ新ごみ処理施設整備市民検討会等での意見も踏まえ、設計・施行を経て平成25年度稼働をめざします。

3 水循環の促進

上水道と雨水利用

(1) 市内39本の水源井は老朽化が進み維持管理が困難になってきていることから、将来にわたり安定的に揚水量を確保するため水源井の掘り替えを行い、さく井結果を踏まえながら水源井の統廃合を進めるとともに、深井戸からの揚水量確保のための効果的な維持管理に努めます。

(2) 震災時においても安定給水を確保するため、老朽化した水道管のダクタイル鉄管への管種変更を計画的に進めます。

(3) 市の水道事業は、東京都の水道事業に統合しましたが、現在も都から業務を受託し、実質的には市が運営する、事務委託方式として進めています。平成

23年度末に事務委託方式を解消することとしており、「多摩地区水道経営改善基本計画」や「水道業務移行計画(三鷹市)」に基づき、十分な協議のうえ、手続きを進めていきます。

地域福祉の推進

希望と安心にみちた健康・福祉のまちをつくる

(1) 「下水道再生計画(下水道地震対策整備計画)」を策定し、防災拠点等と下水処理施設を結び管渠などについて、再生・再構築により耐震化等を推進します。

(2) 専任の案内スタッフ等による福祉総合案内でのサービスを、高齢者や障がい者に配慮して充実します。

(3) 井の頭地区で既に実施されている相談サロンや地域生活支援サービシステム、ちよこ

雨による被害や都市型水害のシミュレーション結果を踏まえ、浸水被害が多く発生した地区を中心に雨水管の整備を行うなど、都市型水害対策を推進するとともに、都市基盤の再生・再構築に取り組みます。

高齢者福祉の充実

(1) 第4期介護保険事業計画(計画期間平成21・23年度)を策定します。策定にあたっては、給付実績等現状の分析を行うとともに、市民からの意見を計画に反映させます。

(2) 福祉・介護に関する総合的相談体制を、引き続き地域包括支援センターや在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所等と連携し充実します。

(3) 地域包括支援センターを核とした地域での支援体制を確立し、高齢者が地域の中で安心して生活できる体制を構築します(完了は平成22年3月)。

たバリアフリー対応状況を市民に提供するバリアフリー施設(アイド)のウェブサイトを作成し、運用を開始します。

障がい者福祉の充実

(1) 第2期障がい福祉計画を策定します。計画の策定にあ

(2) 福祉・介護に関する総合的相談体制を、引き続き地域包括支援センター、在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所等と連携し充実します。

(3) 地域包括支援センターを核とした地域での支援体制を確立し、高齢者が地域の中で安心して生活できる体制を構築します(完了は平成22年3月)。

